

株式会社アルファ



贈呈
理由

塗装ブースへの空冷ヒートポンプチラー増設により、
省エネルギーを実現



セントラル



生産プロセス



群馬工場

総合ロックメーカーとして 「安全・安心・利便性」を追求した商品を 品質第一にグローバルに提供

株式会社アルファは、1923年に創業し、本社を神奈川県横浜市に構え、来る2023年には創業100周年を迎える伝統のあるロックメーカーである。群馬工場は、1963年に群馬県館林市に設立され、近隣には館林市の名誉市民で宇宙飛行士の向井千秋氏が名誉館長を務める「向井千秋記念子ども科学館」やツツジの名勝「つつじが岡公園」、全国的に有名な分福茶釜の物語で知られる「茂林寺」、「群馬県立館林美術館」、「製粉ミュージアム」などの観光地がある。

群馬工場では、自動車に必要な不可欠なキーセットおよびドアハンドルについて、コンピュータシステムによる金型設計、ダイカストや樹脂成形の技術開発とメッキや塗装の表面処理技術、ロボットによる自動組立技術などを通じて開発から製造までを一貫して行っている。

地球環境問題が人類共通の重要課題であることを認識し、2005年には全社版のISO14001認証を取得するなど、地球環境の保全に継続的に取り組んでいる。再生可能エネルギーの活用と自然環境との調和を目的とし、2014年には山梨県内に、2016年には群馬工場隣接地に各々1,500kWの太陽光発電設備を稼働させるなど温室効果ガスの削減に貢献している。

省エネルギーを追求した 空冷ヒートポンプチラーを 塗装設備に導入

2019年に自動車のドアを開閉する際に操作するドアハンドル用塗装設備の増設にともなう冷却用熱源機導入に



空冷ヒートポンプチラー

あたり、Q(品質)、C(価格)、D(納期)と省エネルギーの観点から都市ガスと電気方式について比較検討を行った。結果、吸収式冷凍機と空冷ヒートポンプチラーの一次エネルギー年間消費量を試算したところ、空冷ヒートポンプチラーの方が29.3%削減できることから導入が決まった。

空冷ヒートポンプチラーと同時に導入した温度・湿度管理システムにより年間を通して温度・湿度が一定に保たれ、塗装被膜の安定性をより高いレベルで確保できた。今回の省エネルギー設備の導入、日々の環境保全活動に加えてSDGsやカーボンニュートラルに向けた活動を展開することにより、地球環境の保全に一層貢献していきたい。

群馬工場

所在地：群馬県館林市近藤町648
延床面積：20,800㎡
竣工：2019年増設
URL：<https://www.kk-alpha.com/>

■設備概要

空冷ヒートポンプチラー
180kW×4台 [東芝キャリア]

